天秤用データロガー トラブルシューティング

B-LOGは機構がシンプルな商品ですので、「B-LOG側と天秤の通信設定ミス」が最も多いトラブルです。
カスタマー相談センターにお電話される前に天秤とB-LOGの設定再確認をお願いいたします。
また、通信設定については御社内のパソコン等に詳しい方にお尋ねいただくのが最も早い解決方法です。

トラブル例 / 天秤からB-LOGにデータが送れない。(正しいデータが送れない)

理由 1:天秤側の通信設定とB-LOG側の設定が異なっている。 RS-232C 通信では各種の設定項目があり、
天秤側の設定を”B-LOGに合わせる”必要があります。両方の通信設定を正しく行ってください。

理由 2:接続ケーブルが間違っている。天秤のメーカー、機種、によって適応するケーブルが異なります。
取扱説明書 13.別売品資料を参照願います。

理由 3:データ転送間隔が短すぎる。B-LOGのデータ受信スピードは1秒以上です。データを取りこぼすことが
あります。短時間の連続データ送信は行わないでください。

理由 4:天秤の秤量が安定していない。天秤側の秤量が安定していないときにデータ送信を行うと数値の後に？を
出力する機種があります。安定してからデータ送信を行ってください。

理由 5:SDカードの準備ができていないことが考えられます。SDカードの準備の項目を再確認ください。
使用できるSDカードは64MB~2GBでFAT16方式でフォーマットされたものに限りです。
また、全メーカーのメモリカードでの動作は保証いたしておりません。使用できない時は別のSDカードを
お試しください。microSDをSDカードアダプタに形状変換している場合も同様に2GBまでが使用可能です。
B-LOG使用時のトラブルによるSDカードの物理的破損、データの破損事故について弊社は責任を負い
かねますので、データのこまめなバックアップを心がけてください。
また、B-LOGフォルダ内に作成できるのは最大100ファイル、1ファイルには6万点まで記録できます。
SDカード側面のLOCKスイッチも解除してください。

理由 6:(株)エー・アンド・デイ製 電子天秤でヘッダーカット設定が間違っている。
取扱説明書 10.B-LOG の設定変更を参照、ディップスイッチの設定をご確認ください。

理由 7:ザルトリウス社製天秤を使用している場合は、天秤側の通信設定でパリティを標準のOddからスペースに
変更してください。(ザルトリウス製天秤のデータは7ビットのため)

トラブル例 / 天秤からのデータに時刻が付与されない。(違う時刻が付与される)

理由 1: B-LOGの時計設定が違っている可能性があります。再度 nowtime.txt を確認いただき、時刻の再設定を行ってください。またはB-LOG内蔵電池を新品に交換してください。

時刻設定ができないときは nowtime.txt のファイル名を確認してください。(半角小文字、拡張子の有無に注意)

また、ファイル中の数字は必ず半角で 14 桁必要です。不足している場合は設定できません。

理由 2: 表計算ソフトの設定が異なる。データの日時のところは標準では年月日しか表示されません。

時分表示にする場合は表計算ソフトの表示設定を変更してください。

トラブル例 / 取得した CSV データの加工ができない(グラフ化、平均値の計算などできない)

理由 1: データの数値化ができていません。表計算ソフトで「文字列操作」を正しく行ってください。Microsoft Excel では関数 MID を使用してデータの単位を除く数値化が必要です。11.データ加工方法を参照ください。

また、社内でパソコンに詳しい方にお尋ねください。

(弊社カスタマー相談センターではソフトの操作に関しては対応できません。)

トラブル例 / 電池ボックスの電池消費が早い。

理由 1: B-LOG が通信待ち状態になっている。B-LOG には ON-OFF スイッチがありません。SD カードを挿入され、READY ランプが点灯しているときは常にデータ待ちの状態です。電池を消耗します。

使用されないときはSDカードを抜くか、電池ボックスをはずしてください。

連続測定を行いますと約1日で電池を消耗します。連続測定ではACアダプタをご利用ください。